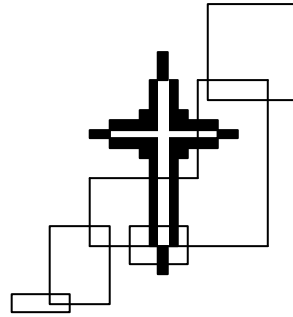


# 日本のための とりなし

わが国のために祈りましょう  
 ニュースレター8月号  
 2004年8月8日発行



日本のためのとりなしの会	委員長：皆川 尚一(神奈川県)
事務局：〒228-0802	委員：友納 徳治(福岡県)
相模原市上鶴間 6-1-17 皆川方	林田 金弥(神奈川県)
TEL042-747-5703	釘宮 義人(大分県)
FAX042-746-2119	高田和彦(東京都)
<a href="http://www.Christ-ch.or.jp/">http://www.Christ-ch.or.jp/</a>	町田 誠(千葉県)
*振替：00270-7-6421	中原 耕平(千葉県)

## 日本宣教論序説 (第12回)

### 第二部 キリスト教の土着化

#### 第二章 秦氏のキリスト教の土着化(続)

皆川 尚一

##### (4) 聖書における蛇と龍

秦氏のキリスト教の土着化を論じて、秦氏の建てた色々な神社とその変遷(へんせん)の謎に迫ろうとすると、どうしても「蛇と龍」の問題に出会うこととなります。それは「悪魔・サタン」の影響ということです。そして、これを理解するためには、聖書における蛇と龍について知る必要があります。

イスラエル民族の父アブラハムが住んでいたカルデアのウルは、有名なシュメール・バビロニア神話の世界でした。バビロニアの天地創造神話によれば、原始の深淵は「ティアマット」と呼ばれる龍神でした。このティアマットが悪を育んだので、天の神エアが息子のマルドゥクに笏と王座と戦斧とを与えてティアマットを退治させます。マルドゥクは龍神の口を開いて烈風を吹き込み、斧で口から真二つに龍の体を裂いて、その半分を取って天のドームを造り、他の半分を取って大地を造ったというのです。

このような神話の世界に住んでいたにもか

かわらず、アブラハムとその子孫が聖書の天地創造物語の中にこれに似た神話を取り入れなかったということは驚くべきことではないでしょうか。

##### 創世記における蛇

創世記においては、原始の混沌たる水の深淵は蛇や龍と全く無関係です。神が「水の間」に大空があって、水と水とを分けよ」と言葉でお命じになると混沌たる水の粒子は上の水と下の水とに分かれたと記されています。

「龍の起源」(紀伊国屋書店)の著者荒川 紘(ひろし)は「創世記の創造神話にもその深部には龍が潜んでいる」(p.55)と言っていますが、深淵の中に潜んでいるわけではありません。

私は創世記第3章に出てくるエデンの園の蛇の正体がサタンであって、神に反逆した天使長であると考えます。ヨハネ黙示録には「この巨大な龍、すなわち悪魔とかサタンと呼ばれ全世界をまどわす年を経た蛇」

(12:9)と記されています。このサタンが蛇の形で親切ごかしにエバをだまし、アダムもだまされて善悪を知る木の実を食べて神に背きます。彼らは悔い改めなかったのでエデンの園から追放されますが、主は蛇に対して宣言されます。

「お前はこのことをしたので

すべての家畜、野のすべての獣のうち  
 最もろわれる。  
 お前は腹で這い歩き  
 一生ちりを食べるであろう。  
 私は恨みをおく  
 お前と女との間に  
 お前の末と女の末との間に  
 彼はお前の頭を砕き  
 お前は彼のかかとを砕くであろう」  
 (創世記 3:14-15)

この「エバの子孫が蛇の頭を砕く」というのが最初のキリスト預言であります。

次に第4章でも「蛇」が「罪」の名でしびよって来ます。弟アベルとその供え物が主に喜ばれて、自分とその供え物が主に喜ばれなかったのが、アベルをねたんだカインは激しく憤ります。主はカインに言われます。「なぜあなたは憤るのですか。なぜ顔を伏せるのですか、正しいことをしているのでしたら顔をあげたらよいでしょう。もし正しいことをしていないのでしたら、罪が門口に待ち伏せています。それはあなたを慕い求めますが、あなたはそれを治めなければなりません」(6-7節)。この「罪」の正体が「蛇」であり「サタン」であります。カインは憤りを捨てなかったのが蛇に絡みつかれてアベルを殺します。それが発覚しても悔い改めなかったのが東方に追放され、その後権力者となって城壁をめぐらした町を建てます。つまり、蛇と龍、権力者と独裁者、殺人と戦争、征服と奴隷制度というものは皆結びついていることが分かります。

次に創世記第6章で、「神の子たちは人の娘たちの美しいのを見て、自分の好むものを妻にめとった。～中略～。その頃、またその後にも、地にネピリムがいた。これは神の子たちが人の娘のところにはいって、娘たちに産ませたものである。彼らは昔の勇士であり、有名な人々であった」(2-4節)とあります。この「神の子たち」とは「墮天使たち」のことで、「人の娘」というのは、「カインの子孫」だと考えられます。

〔註〕榊原康夫著「神と人間」p.342には、「『神の子、わが子、彼の子』はモーセ五書では信者、選民、イスラエルだけを表す。五書以外の詩文では、天使を表す」とありますが、これは独断的解釈であると思います。

又、ネピリムとはヘブライ語で「ナーパール」(降りてきた者、落ちて来た者)という意味ですから、「墮落天使」あるいはバビロン第一王朝のハンムラピ法典に出てくる「アヌナキ」(天より降りて来た者)という爬虫類型異星人(レプティリアン)のこともかもしれません。ですから地には暴虐が満ち、人の思うこと、なすことは全て悪であったゆえに、主は全ての悪人たちを地の上から大洪水によって一掃して、ノアとその家族8人だけを残したと記されています。

しかし、ノアの3人の子供の子孫にも悪い遺伝子が宿っていて、ニムロデ(ハンムラピ)王の出現(創世記10:8)となり、シナル(シュメール)、バベル(バビロニア)の地に権力欲、征服欲、名誉欲に燃える王たちが続出して行きます。

#### 火の蛇とネホシタン

民数記第21章では、イスラエルの民がモーセに逆らったとき、火の蛇が出て来て不平を言った人々を咬んだので多くの人々が死んだとあります。そこで、民は悔い改めてモーセに救いを求め、モーセが主に祈ります。すると主は「青銅で火の蛇を作って、それを竿の上に掛けなさい。すべての咬まれた者がそれを仰ぎ見れば生きる」と言われました。そこでモーセは、青銅で金ピカに輝く一つの蛇を作って木の竿の上にかかげました。これは竿を3回転半巻いて鎌首を竿の上にもたげた形の造形物です。これを仰ぎ見た人は火の蛇に咬まれた者でも生きることが出来たと記されています。これは蛇を拝んだから救われたのではなく、主が火の蛇を呪って、呪いの木に掛けられたのを見たから救われたのです。

〔註〕飛鳥昭雄・三神たける共著「『心御

柱』の謎」(p.264-265)に「イエス・キリストが蛇神であることは、もう一つ、別の角度から証明できる。モーセが掲げた旗竿には、青銅の蛇が掛けられていた。旗竿が聖十字架の予型であれば青銅の蛇はイエス・キリストの予型である。「イエス・キリスト=青銅の蛇」とかく蛇というと、キリスト教では反射的に悪魔・サタンの象徴だとされる。～中略～。よって、イエスが蛇神だという説に少なからず嫌悪感を覚える人は少なくない。

しかし蛇には二種類ある。毒のある蛇と毒のない蛇である。モーセの旗竿に掛けられた青銅の蛇は無害の蛇でイエス・キリストを象徴しているのに対して、人々を咬んだ毒蛇が悪魔・サタンを象徴しているのだ」とありますが、この解釈は明らかに誤りです。モーセの竿に掛けられた蛇は火の蛇=毒蛇の象徴でした。主は木に掛けられた毒蛇の毒を呪ったのです。これについては「木に掛けられた者は神に呪われた者である」(申命記 21:22)と記されています。そのため、蛇に咬まれた人の毒は無力になったわけです。従って、この蛇を無毒の蛇として拝むとか、ご利益をもたらす有難い蛇神として祀るとかいう信仰が生まれたのは、とんでもない勘違いでした。

《列王記下 8:14》に、ヒゼキヤ王の世にユダ王国の民が青銅の蛇を掲げた竿の偶像を「ネホシタン」と呼んで拝んだので、ヒゼキヤ王はこれを打ち砕いて禁止したことが記されています。従って、これが「イエス・キリスト=蛇神」ということの証明になるなどは、とんでもない妄説だと言わねばなりません。

#### イザヤ書

《イザヤ 14:29》

「へびの根からまむしが出  
その実は飛びかける蛇となる」。

《イザヤ 27:1》

「その日、主は堅く大いなる強い剣で、逃げる蛇、レビヤタン、曲がりくねる蛇レビヤタンを罰し、また海における龍を殺される」。

#### 新約聖書

《マタイ 3:7》

バプテスマのヨハネは、パリサイ人やサドカイ人に対して言いました、「まむしの子らよ、迫ってきている神の怒りから、お前たちは逃れられると誰が教えたのか」と。

《マタイ 23:29-36》

イエス様は言われました、「偽善な律法学者、パリサイ人たちよ、あなたがたはわざわざいである。～中略～。蛇よ、まむしの子らよ、どうして地獄の刑罰を逃れることができようか。それだから、私は預言者、知者、律法学者たちをあなたがたにつかわすが、そのうちのある者を殺し、また十字架につけ、そのある者を会堂でむち打ち、また町から町へと迫害して行くであろう。こうして義人アベルの血から聖所と祭壇との間であなたがたが殺したバラキヤの子ザカリヤ(バプテスマのヨハネの父)の血に至るまで、地上に流された義人の血の報いがことごとくあなたがたに及ぶであろう」と。

こうした「へびよ、まむしの子らよ」とは単なる悪口ではありません。執念深く自分たちの反対者をつけねらって迫害し、殺戮(さつりく)するのは蛇の遺伝子を受け継いだ者の特徴だと言っているのです。イエス様もあのパッションという映画で見たような冷血で残酷な人々から飽くことないむごい仕打ちを受けられたわけです。

《善い蛇や龍がいるのか?》

ある人々は善い蛇、善い龍がいると言います。例えばメキシコの民に生活の手段を教えた翼を持つ白い蛇ケツアルコアトルは善い蛇であったとか、龍に雨乞いすれば雨を降らせ、豊作をもたらしてくれるとか、龍の画を床の間に掛ければ家が繁栄するとか色々言われます。これは何故でしょうか? 答えは聖書にあります。

《マタイ 4:8-10》

荒野でイエス様を誘惑した悪魔は高い山から諸国の繁栄を見せて言いました、「もし、ひれ伏して私を拝むなら、すべての国の支配権と栄華とをあなたに与えよう」と。しかし、イエス様は「サタンよ退け。「主なるあなた

の神を拝し、ただ神にのみ仕えよ」と書いてある」と叫んで、断固としてサタンを退けました。つまり、龍は自分の崇拝者に対しては恩恵を施しますが、サタンであることに変わりはありません。だから、善いサタンがいないのと同じく、善い蛇・善い龍はいないので

### ヨハネの黙示録

《12:7-18》

「さて、天では戦いが起こった。ミカエルとその御使たちとが龍と戦ったのである。龍もその使たちも応戦したが、勝てなかった。そして、もはや天には彼らのおる所がなくなった。この巨大な龍、すなわち悪魔とかサタンと呼ばれ、全世界を惑わす年を経た蛇は地に投げ落とされ、その使たちも、もろともに投げ落とされた。～中略～。龍は女に対して怒りを発し、女の残りの子ら、すなわち神の戒めを守り、イエスのあかしを持っている者たちに対して、戦いをいどむために出て行った。そして、海の砂の上に立った」。

《20:1-3》

またわたしが見ていると、一人の御使が底知れぬ所のかぎと大きな鎖とを手を持って天から降りてきた。彼は悪魔であり、サタンである龍すなわち、かの年を経た蛇を捕らえて千年の間つなぎおき、そして、底知れぬ所に投げ込み、入口を閉じてその上に封印し、千年の期間が終わるまで、諸国民を惑わすことがないようにしておいた。その後、しばらくの間だけ解放されることになっていた」。

《20:7-10》

「千年の期間が終わると、サタンはその獄から解放される。そして、出て行き、地の四方にいる諸国民、すなわちゴグ、マゴグを惑わし、彼らを戦いのために召集する。その数は海の砂のように多い。彼らは地上の広い所

に上ってきて、聖徒たちの陣営と愛されていた都とを包囲した。すると天から火が下ってきて、彼らを焼き尽くした。そして、彼らを惑わした悪魔は、火と硫黄との池に投げ込まれた。そこには獣もにせ預言者もいて、彼らは世々限りなく日夜、苦しめられるのである」。このように悪魔・サタンすなわち龍は世の終わりにおいて正体を現し、最期の大暴れをしたのち、全く滅ばされてしまいます。

《21:1》

「わたしはまた、新しい天と新しい地とを見た。先の天と地とは消え去り、海もなくなってしまった」。

新しい天と地には、「海がない」ということは、もはや蛇や龍の住処は無いということです。神と人が共に住み、神が人の目から涙をぬぐい取り去ってくださり、死も、悲しみも痛みもなく、呪われたものは消え、祝福で一杯の世界が出現します。生ける水の川が神と子羊イエスの御座から出てすべてをうるおし、すべてを生かします。もはや、神殿も教会堂も神社もなく、神と子羊とが聖所そのものであり、宗教は無用、主を知る知識が地に満ちるからです。

### 結語

今、この時代に、悪魔すなわち龍蛇の勢力は世界中に広がって、その代理人たちを通じて諸国民を支配しています。日本も同じです。そして龍蛇のシンボルは世界中にあります。日本ではあらゆる神社仏閣に、そしてテレビ、テレビゲーム、子供のおもちゃ等、一般的に無害で可愛らしく見える姿で人々の目をくらましています。聖霊による識別力を祈り求めましょう。

## 地域別とりなし祈禱会

### 1. 北海道

札幌市 : キリスト公会 札幌グレイス教会 皆川尚一牧師  
〒001-0032  
札幌市北区北 32 条西 5-3-27  
TEL 011-717-1801

### 2. 岩手県

水沢市 : ザ・リバイバル・東北祈りの家 高橋範明  
〒023-0813 水沢市中町 26 レストラン・プレイズ  
TEL 0134-62-3561 毎月第3日曜日 午前7時00分

### 3. 埼玉県

蕨市 : 蕨とりなし祈禱会 鷺谷世嗣兄  
〒335-0003 蕨市南町 3-3-12  
TEL0484-42-0967 毎月祝祭日午後2時

### 4. 東京都

東京都内 : 東京中央とりなし祈禱会 皆川尚一牧師  
\* 会場 早稲田奉仕園セミナーハウス(東京都新宿区西早稲田 2-3-1)  
\* 連絡先 〒228-0802 神奈川県相模原市上鶴間 6-1-17 皆川尚一牧師  
TEL042-747-5703、FAX042-746-2119 毎月第4月曜日午後6時30分~9時

東京祈禱会 山浦もと姉  
\* 会場 キリスト教婦人矯風会館 B - 1(新宿区百人町 2-23-5)  
\* 連絡先 〒350-0812 埼玉県川越市下小坂 612 主の園 3-25 山浦もと姉  
TEL0492-34-7049,FAX0429-31-5552 毎月第1月曜日午後1時30分

### 5. 神奈川県

相模原市 : キリスト公会相模大野教会 皆川尚一牧師  
〒228-0802 相模原市上鶴間 6-1-17  
TEL 042-747-5726,747-5703 FAX 746-2119  
URL <http://www.Christ-ch.or.jp/>  
毎月第2木曜日午前10時15分

### 6. 長野県

小県郡 : 丸子町キリスト教会 松吉理枝子牧師  
〒386-0404 長野県小県郡丸子町上丸子川原 1710 - 1  
TEL 02684-2-5264 毎週水曜日午後7時30分

### 7. 静岡県

静岡市 : リビングウエイ・チャーチ リッキー・ゴードン師  
〒420-0841 静岡市上足洗 4 丁目 6-16-7  
TEL 054-248-4058 毎月第1日曜日午後2時

## 8. 京都府

京都市 : キョート・プレイヤーグループ シスター・ローズマリー・バス  
〒604-8006 京都市中京区河原町三条上ル カトリック会館 3F  
TEL 075-781-3330 毎週火曜日午後7時 英語の祈禱会

## 9. 兵庫県

高砂市 : 日本キリスト教団 高砂教会 手束正昭牧師  
〒676-0015 高砂市荒井町紙町 1-34  
TEL 0794-42-4854 FAX 42-4878 毎月第4水曜日午後9時30分~12時

## 10. 福岡県

福岡市内 : 伊都キリスト教会 友納徳治牧師  
〒819-0167 福岡市西区今宿井尻 12-4-1  
TEL 092-807-9080、FAX 807-2298 毎月第3水曜日7時30分

## 11. 大分県

別府市 : フルゴスペル イエスキリスト教会 永野誠治牧師  
〒874-0933 別府市野口元町 10-1  
TEL & FAX 0977-26-3692  
e-mail:fg.jesus@poppy.ocn.ne.jp  
毎週金曜日午後7時30分

## 12. 沖縄県

那覇市 : ホサナキリスト伝道所 喜瀬慎秀牧師  
〒900-0031 那覇市若狭2丁目9-5 毎週土曜日午後6時  
TEL 098-868-5641

---



## 2004年8月号祈りの焦点

### (1) 継続的課題

1) 公明党が連立政権から外され、政界におけるその勢力が著しく減退するように。

又、自民党が見識を取り戻して創価学会に頼らなくなるように祈りましょう。

〔解説〕

\* 7月22日の参議院選で、公明党は1000万票の獲得を目指して必死の選挙運動を展開しましたが、結果は862万票でした。これは去年秋の衆院選での873万票を下回る投票数です。しかも、今回はこれまでの不在者投票に代わって期日前投票が行われましたが、これは本人確認作業が極めてゆるやかで、公明党の強引な活動が入り込みやすい形でした。日刊ゲンダイは、期日前投票の出口調査を行った結果、公明党候補が57.1%だったと報じています。にもかかわらず公明党の得票数が前回は下回ったということは、信仰とは無関係に走りまわされる選挙運動に創価学会会員も嫌気がさしているということのようです(週刊新潮7月22日号の記事より)

2) カルト集団からの脱会者がキリスト教会に来て救われるように。

〔解説〕

\* 去る7月20日(火)、横浜市青葉区の神木イエス・キリスト教会で真理のみことば伝道協会主催による「カルト研究救出セミナー」が開催されました。講師は以下の3名でした。

ウィリアム・ウッド(真理のみことば伝道協会主幹)

中沢啓介(大野バプテスト教会牧師、JWTTC代表)

知識富夫(百合丘バプテスト教会牧師、真理のみことば伝道協会副代表)

今秋は、救出セミナーを静岡でも開催する予定とのことです。

3) 天皇陛下が主イエス・キリストに在って救われ、大いに祝福され、その祝福が遍く日本国民の上に及びますように。また、天皇陛下が世界の諸国民の中にあって、祝福の基として用いられますように。そして、国民が天皇陛下を先達として理解し、尊敬して、国際平和のためにつくすように祈りましょう。

〔解説〕

\* 天皇の地位は本来「国民の総意に基づく」ものではなく、古代以来万世一系の大祭司としての地位がその地位や権威の源泉となっているのです。一部の国民が求める民主化された皇室などというものは、味のぬけた塩に過ぎません。

\* 天皇・皇后両陛下は、7月13日(火)岐阜県に行幸啓され、東京大学宇宙線研究所、神岡宇宙素粒子研究施設、スーパーカミオカンデをご視察になりました。

\* 天皇・皇后両陛下には、7月15日(木)このたびの新潟県の大雨による災害発生にあたり、死亡者に対するお悔やみと床上・床下浸水などの被害者に対するお見舞いのお気持ちを、また災害救助や復旧に努力する人々へのねぎらいの思し召しを新潟県知事にお伝えになりました。

4) 互いに批判し合い、反目し合ってきたキリスト教会とユダヤ人、カトリック、プロテスタント、そしてペンテコステ、および各教派・各教会の間に、悔い改めと和解が起るように。

5) キリスト教の視聴覚伝道が進展するように祈りましょう。

〔解説〕



\*メル・ギブソン監督の映画「パッション」を見て、神様の100%の愛を感じて入信した小川国男さん（株式会社 イーグルジャパン代表取締役）は、6月1日にホテル・ニューオータニで行われたインターナショナルVIPクラブ赤坂で自らの体験を証しました。又、小川さんは、パッションを見て人生が変わった人たちを取り上げたメル・ギブソン監督のドキュメンタリー映画にも出演したそうです。この映画が用いられますように。

\*キリスト教TV放送が用いられるように祈りましょう。

「カルバリーチャペル」パーフェクTV216チャンネル（日曜午後7時～8時）無料

「ハーベストタイム」（毎週土・日、日本全国13局で放送中（0559-93-8880）

「ゴスペルアワー」千葉テレビ（土）午前8時45分～9時

「ライフ・ライン」（毎週土・日、全国12局で放送中（03-3295-4922）

「聖書の時間 奥山 実 アワー」パーフェクTV216チャンネル（金曜日午後7時～7時半）

「ゴスペル・ジェネレーション」BS朝日（土）午後8時～8時半

6)TV・ラジオ・新聞・雑誌関係者たちがおごりと偏った報道や人権無視の取材を止め、神を畏れたフェアな在り方をするように。これらに気付いた人が抗議や訂正の声をあげ、日本の見張り人の役を果たすように祈りましょう。

〔解説〕

\*文藝春秋社が出版を予定していた「週刊文春」（3月25日号）に対して、東京地裁は発行日前日の3月16日に出版差し止めを命じる仮処分決定を下した。その理由は、上記「週刊文春」の記事の中に田中真紀子元外相の長女が離婚した事が記載されているのが「プライバシーの侵害に当たる」と認定されたからです。文春側はこの判決は「出版・表現の自由に対する侵害である」として東京高裁に上告しました。高裁の根本真裁判長は3月31日、「出版物の事前差し止めは、憲法上最も尊重されなければならない権利の一つである表現の自由に対する重大な制約である」として、出版禁止の仮処分決定を取り消しました。それに対し、田中氏長女側は最高裁への特別抗告は行わないことにしました。この件に関して、有名な評論家立花隆氏は週刊文春4月8日号に緊急寄稿を行っています。その論旨は、裁判所や朝日新聞、読売新聞などに、週刊誌に対する偏見があるという事です。要するに週刊誌は人のプライバシーを暴くことに熱中するなど下らんことばかりしている。こういう雑誌は言論の自由の名のもとに保護するに値しないという議論です。裁判所側は初めから仮処分に対し、「担保は不要」と宣言して、申立人に有利なやり方を表明しました。そもそも仮処分では申立人に係争物の価値に見合う担保が求められるのです。又、朝日も読売も週刊誌を蔑視して、異例な決定を裁判所が下した背景を十分取材することなく、「公権力の介入に口実を与えた文春側に反省を求める」社説を公表したのは全くの「おかど違いであった」と立花氏は述べています。

\*日本テレビ（読売）やテレビ朝日（朝日）などが、天皇・皇后両陛下についての報道よりも圧倒的な熱心さで「雅子妃と愛子さま」ブームを盛り上げて来たのに対して心ある人々は両テレビ局に対し、繰り返し自粛（じしゅく）を求めてきました。近頃の雅子妃殿下の心身の不調にはマスコミの愚行が関係していると思われれます。

7)日本に亡国の危機をもたらす少子化傾向がくい止められ、神の御心にかなった増子化対策が社会全体の祝福によって実施されるように祈りましょう。

「神は彼らを祝福して言われた、《生めよ、ふえよ、地に満ちよ、地を従わせよ》」（創世記1:28）。

〔解説〕

\* 増子化のための新エンゼルプランというのを厚生労働省が進めていて、2004年末までの目標は、次のようになっています。

0～2歳児の保育所受け入れ 68万人  
 11時間を超える延長保育所 1万箇所  
 多機能保育所など 2000箇所  
 休日・祝日保育所 3000箇所  
 地域子育て支援センター 3000箇所  
 一時預かり保育 3000箇所  
 放課後児童クラブ 1万1500箇所

## (2)時宜的(タイムリーな)課題

1)小泉内閣が神を畏れ、国民の意向を無視した独裁的な政権運営を改め、日本の独立と国際平和に役立つ政治を行うように祈りましょう。

[解説]

\*7月11日の参院選挙の結果、投票率は56.57%と低調であったにもかかわらず、当選者は民主系54、自民党49、公明党11となりました。自民党は、本当は40議席そこそこの得票で大惨敗の見込みでしたが、創価学会に泣きついて学会員票を大量に自民党候補者へ流してもらうことにより、やっと49議席を得たのです。これにより自民党は公明党に大きな借りを背負いこみました。にもかかわらず、小泉首相は非常に強気な姿勢で「任期はあと2年あるから9月に内閣改造を行って政権の座に居座る」と開き直っています。私たちは小泉内閣が神を畏れ民意を尊重し、日本国の独立を堅持しつつ、国際平和にも貢献できる良識ある政治を行うように祈りたいと思います。

2)日本国民全体の中にキリストの福音が広く深く受け入れられて行くように祈りましょう。

[解説]

\*「大切なのは、赦し合うこと、そして迷った元の地点に戻ることです。みんなが悪かった。だから今まで来た道を振り返り、ルーツに帰る。多様性と自由を認める精神に立ち帰る。それが聖徳太子が私たちに教えてくれたルールです。責め合うのじゃない。「和をもって尊しとなす」、しかし、事実は大切にする。すり替えない。そして多様性の中に互いを受け入れながら、刺激し合って、新しいものを創造していく。「みんな仏教徒でなければならない」「神道信者でなければならない」「キリスト教徒でなければならない」といった独裁、専制の時代はいいものをつくり出しません」(ケン・ジョセフ・シニア&ジュニア著「十字架の国・日本」徳間書店P.240-241より)。

3)北朝鮮による拉致問題の解決があくまでも外交上の最優先課題とされ、拉致被害者の家族が日本に帰って来るように。又、北朝鮮の核準備が取り除かれるように。

[解説]

\*週刊ポスト6月18日号は、首相官邸筋からの情報として、以下のことを報じています。「ジェンキンス氏と曾我ひとみ夫婦の再会問題が解決したならば朝鮮総連の徐萬述(ソマンスル)議長を事実上、北朝鮮大使として処遇し、国交正常化に向けて一気に舵を切りたいと小泉首相は考えている」と。これは、これまでの政府方針を180度転換することになります。元朝鮮大学校教員で、現在は在日韓国人向けの新聞「統一日報」の論説主幹を務める朴斗鎮(パクトゥジン)氏は、「一連の対北強硬政策で弱体化した総連をなぜ使うのか。首相の政治感覚を疑う。拉致問題に関しても総連の罪を問わないのは完全解明を諦めるということだ。～

中略～。功を焦った小泉首相が崖っぷちの金正日と総連にうまくのせられているのです。正常化すれば、日本から北へ2兆円規模の経済協力が行われると見られており、その利権に与りたい一部の政治家や総連関係者が強力にあと押ししているのです」と指摘しています。

4)日本における教育が健全な方向に導かれるように。

〔解説〕

\*教師として適格でない人たちを教育の場から外して他の職場に配置転換することが行われています。又、教師の資格を持たない人でも教師として採用できるようになりました。

\*文部省下記のような各種の学校を認可するように。

フリー・スクール(不登校の子供のため)

チャーチ・スクール(教会立の学校...宗教教育ができる)

コミュニティー・スクール(地域ごとに特色ある教育...例:沖縄の島の学校)

学童保育(NPOつまり非営利団体で保護者が労働等により民間家庭にいない児童に対し、放課後に児童厚生施設等を利用して遊びや生活の場を与えて健全な育成を図る事業をいう)

老人教育...(教会が老人介護施設を運営する)

5)日本に良い家族制度が回復されるように祈りましょう。

〔解説〕

\*聖書に基づく良い家族制度は、夫権、及び父権を家族の柱として明確にしていることです。この柱に支えられて、妻の権利、子の権利も認められているのです。権利と同時に、義務も明確です。夫や父には家族を愛し、保護し、養う義務があり、妻や母には夫を助けて夫の任務をまっとうさせ、夫と共に家族を世話する義務があります。夫唱婦隨。子が父を敬愛して、両親の教に従順であること。これらは「神道」「儒教」においても美德です。

6)沖縄の与那国島の海底にある古代遺跡の発掘調査を日本政府が国家的大事業として行うように祈りましょう。

〔解説〕

\*琉球大学理学部物質地球科学科教授 木村政昭氏は、かつて中国大陸と琉球列島がつながっていた時代(約1万年前)の南西諸島の地質調査を進めていくうちに、失われた古代文明遺跡のようなものが海底に眠っているのを発見しました。1992年と1994年の予備調査を経て、1997年3月には琉球大学海底調査団を結成、有人潜水船「しんかい2000」を用いるなど本格的な調査をして来ました。その結果、シュメールの神殿やエジプトのピラミッドを凌ぐ「世界最古の巨石建造物」とそれをめぐる都市の存在が次第に見えるようになってきました。これは偉大な世界的な発見とも言うべきものと考えられますので、琉球大学の事業としてよりも日本の国家的大事業として予算を組んで実施されるべきものではないかと思われまます。(木村政昭著「沖縄海底遺跡の謎」第三文明社刊)。

7)悪法「裁判員制度」が廃止されるように祈りましょう。

〔解説〕

\*朝日新聞6月18日朝刊によれば、一般市民が刑事裁判の審理に参加する制度を定めた裁判員制度法をめぐって、全国の高裁長官や地裁所長らが集った最高裁の会議で6月17日、「法律の条文をいくら読んでも、どんな形で運用すればよいかわからない」などという不安の声が相次いだ。制度の骨格しか決まっておらず、運用の舞台となる地裁のベテラン裁判官も具体的な運用は想像しづらいようだ。この日の「長官・所長会同」で、町田顕最高裁長官が裁判員制度の

円滑な導入について意見を求めた。これに対し、主に刑事裁判出身の所長から「一つの事件に何人ぐらいの裁判員候補を呼べばよいのか」「裁判員になれない不適合事由の有無を確かめるために何分ぐらいかけて質問すればいいのか」と不安の声や疑問が続出した。朝日新聞社が今春実施した世論調査でも、裁判員に選ばれた場合に「参加したくない」と答えた人が52%を占めるなど、国民の側にも制度への不安が少なくないことが明らかになっているとのことです。

8) 日本の経済が上向きように。又、米資本に邦銀を売り渡す小泉・竹中政権の野心が打ち砕かれるように祈りましょう。

〔解説〕

\*7月14日三菱東京フィナンシャル・グループとUFJホールディングスの統合が発表されました。この事を竹中金融担当大臣は報道前夜まで知りませんでした。これにはわけがありました。竹中大臣は昨年秋口に金融再生プログラムを発表し、大手銀行に不良債権解消を厳しく迫りました。その裏には大銀行（メガバンク）の一角を切り崩し、米資本に売り渡す狙いが隠されていたのです。これは「日米投資イニシアティブ・2003」という小泉首相がブッシュ大統領に対して、構造改革によって邦銀を米資本に転売する合意書に基づくものです。これにより日本長期信用銀行（長銀）は住友信託と合併することを許されず、政府によって国有化され、ハゲタカファンドの悪名高きリップルウッドに転売されました。その結果、リップルウッドは10億円の投資で数千億円のキャピタルゲインを得たのです。

さて、次に竹中大臣が第二の長銀として目をつけたのがUFJ銀行です。今回の選挙中も竹中大臣は演説の中で暗にUFJを非難する過激な発言を続け、UFJ経営陣に対して刑事告発の脅しまでかけ、追い詰めました。これに対しUFJ首脳は密かに三菱東京との統合の道を模索（もさく）し、一旦、UFJ信託を住友信託に統合させることで竹中大臣を安心させ、今回、突如UFJグループ全体を三菱東京グループに統合させることを発表したのです。これにより、一時的とはいえ、税金（公的資金）を使って邦銀をハゲタカに売り渡す竹中大臣とその背後で米国の対日野心を支える小泉政権の意図に打撃を与えたのは確かです。しかし、その後、住友信託が東京地裁にUFJと三菱東京の経営統合を停止させる仮処分を申請し、認められました。先行きは不透明です。2005年ペイオフ完全解禁後は小泉政権の邦銀外資向けの叩き売りが更に加速されると考えられます。日本を外国に売る小泉・竹中コンビに対する抵抗勢力が日本国民の中から立ち上がるように祈りましょう。

9)核エネルギーに替わるクリーンエネルギーが開発されるように祈りましょう。

〔解説〕

\*石炭、石油、天然ガス、核燃料などには酸性雨、地球温暖化、窒素化合物、放射性廃棄物などによる環境汚染が大変な問題になり、以上のような資源エネルギーに替わるクリーンな環境エネルギーの開発が行われて来ました。例えば、水力発電、風力発電、太陽光発電、地熱発電、永久磁石発電、その他です。このうち風力発電に焦点をあててみましょう。白く光る大きなプロペラを持つ風車による発電で、全国の設置台数は北海道139台、東北180台、北陸21台、関東22台、中部11台、関西31台、山陰6台、中国4台、四国9台、九州69台、沖縄31台、計523台です。トラブルの問題点 バードストライク（風車が渡り鳥の通路にあるため） 稀少動物の棲息地の破壊、住宅地区に対する騒音です。特にのバードストライクの問題への対策は北海道で急務となっています。

10)外国人地方参政権付与法案が否決されるように祈りましょう。

〔解説〕

\* 公明党は、昨年10月の衆院解散で廃案となった「外国人地方参政権付与法案」を今回単独で衆院に改めて提出しています。これは主として在日韓国人を対象としたものであり、在日朝鮮人にも韓国籍をとらせて勢力の増大を図るなどしているようです。それは公明党の支持層を増やすための党利党略に基づいたものですから衆院で否決されるように祈りましょう。

11) イスラエルの平和のために祈りましょう。

「見よ、イスラエルを守る者は、まどろむこともなく、眠ることもない」(詩篇 121:4)

[解説]

\* 7月9日(金)国際司法裁判所は「イスラエルが建設中の防護壁は国際法違反であるから撤去すべし」という判決を發表しました。

これを受けて、7月22日(木)の国連本会議はEUを含めた圧倒的多数でイスラエル非難決議を採択しました。パレスチナ自治政府は外交の勝利だとして決議を歓迎する声明を出しましたが、イスラエル政府はこの決議を受け入れない方針を發表しました。ちなみに、国際司法裁判所の判決も国連本会議の決議も拘束力を持たないものです。

\* インサイド・イスラエル・ニュースによれば、イスラエル政府は、海外在住ユダヤ人の帰還を促すために、自動車税、電力使用税の免除などを發表しました。又、海外在住青年ユダヤ人をイスラエルに招いて従軍、教育、就職などを経験させ、彼らの親たちの帰還を促そうとしています。例えば、このほど千人の青年帰還者が軍事教練を受け、マサダの古城にのぼって宣誓式に参加しました。この儀式は1948年イスラエル現代国家成立以来続いているものです。この儀式のクライマックスは、「マサダを二度とは起こさせない」と叫ぶときです。AD70年にローマ軍の総攻撃でエルサレムが陥落した時、ユダヤ人愛国者たち、女、子供を含む960人が死海に近いマサダの城砦に立てこもり、3年間ローマ軍に抵抗した末、全員自決しました。今年は千人の青年と共に四百人のイスラエル兵士がマサダに登頂し、同胞の絆を強めました。

\* 《会計報告》(2004年4月1日~2004年5月31日)

(単位 = 円)

収 入	金 額	支 出	金 額
献 金	60,000	交 通 費 印 刷 費 資 料 費 郵 送 費 事 務 費 振替手数料 電 話 料 会 場 費	2,360 2,570 16,266 41,020 1,100 330 15,320 11,480
小 計	60,000	小 計	90,446
前月繰越	103,355	翌月繰越	72,909
国内活動基金 収入	0	国内活動基金 支出	0
前月繰越金	15,700	翌月繰越金	15,700
国際会議参加基金 収入	0	国際会議参加基金 支出	0
前月繰越金	35,474	翌月繰越金	35,474
合 計	214,529	合 計	214,529

## 【献金者芳名】(順不同)

高砂教会(兵庫)	1回	吉田久子(神奈川)	1回
相模大野教会(神奈川)	2回	東京中央とりなし祈禱会席上献金	2回
札幌グレイス教会(北海道)	2回	匿名(北海道)	1回
佐藤節代(神奈川)	1回		
中路登志弘(埼玉)	1回		

## 【編集後記】

\*2004年8月号のニュースレターをお送りします。今回もトップレポートは、前回に続き「秦氏のキリスト教の土着化」として、秦氏が作ったとされる礼拝堂ととしての神社とその変遷について研究したものを発表する予定でしたが、その前に「聖書における蛇と龍」について発表する必要があると判断したのです。

\*去る4月29日に、秦河勝(はたのかわかつ)公を祀った大避神社に詣でました。兵庫県赤穂市の坂越(さこし)という町にあります。その神社の拝殿を飾る龍の造形や龍の絵馬に異様なものを感じました。秦氏が本当にイエス・メシアを信じていたならば全くそぐわないもので覆われていく経過を次回に取り上げてみたいと思います。

\*8月に入れば、忘れることのできない広島・長崎の原爆記念日、そして8月15日の終戦記念日を迎えます。その当日を入れれば第

60回となるとなるわけです。

「国敗れて山河あり、城春にして草木深し」支那の詩人杜甫(とほ)の春望詩の第一句ですが、日本の自然の復興、人心の復興を切に祈るこの頃です。

(ヨハネ 皆川尚一記)

## 《次回日本のとりなし委員会予告》

日時：2004年8月30日(月)12時

場所：キリスト公会 相模大野教会

